

公開セミナー
生と死の倫理

岡山大学大学院保健学研究科・岡山県不妊専門相談センター
岡山大学生殖補助医療技術教育研究 (ART) センター
岡山県産婦人科医会

西日本豪雨のため延期された
2018年7月7日のセミナーです。

第10回
since 2009

様々な家族 のカタチ

どなたでも参加できます
参加費は無料。駐車券あり。

2018年12月22日 (土)

13:30~16:30

岡山大学鹿田キャンパス

医学部臨床第1講義室

LGBTと家族形成

性の多様性を認めることは、家族の多様性を認めることです。
シンポジウムでは、「様々な家族のカタチ」を知り、考え、議論します。

シンポジウム プログラム

13:30~13:35 あいさつ

岡山大学大学院保健学研究科 中塚幹也

14:10~14:30

LGBT当事者と「生殖医療で子どもを持つこと」

全国調査2016, および, 性同一性障害当事者への調査から
岡山大学大学院保健学研究科 中塚幹也

14:30~15:00

私たちの考える「家族の条件」

妻と8歳息子と家族3年目のトランスジェンダー
臼井崇来人 (たかきーと)

15:40~16:10

「LGBTと家族形成」をめぐる生命倫理 自己決定 vs. 社会秩序

岡山大学大学院保健学研究科
客員研究員 (非常勤講師) 于麗玲
岡山商科大学法学部 粟屋 剛

13:35~14:10

親子, パートナー, 家族の多様性

里親, 養子縁組, 卵子提供, 精子提供を事例に
静岡大学人文社会科学部社会学科
全国養子縁組団体協議会 代表理事 白井千晶

15:10~15:40

「LGBTと家族形成」をめぐる法
多様な性を認めることの法的な根拠
岡山商科大学法学部 穴戸圭介

16:10~16:30 **総合討論**

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム

岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
Phone & Fax: 086-235-6538
E-mail: josan@cc.okayama-u.ac.jp
助産ネットURL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/index>

平成30年度 科学研究費補助金基盤研究 (B)
配偶子凍結保存の増加と「ライフプラン」
「ジェンダー観」の変化に関する学際的研究

